

今年度第4号のメールマガジンをお届けします。
受験を控えた中学生へ県立高等学校の魅力ある取組など有意義な情報をお伝え
しますので、ご活用ください。

注意！！注意！！
7月28日（土）の河北新報朝刊に掲載された新入試に関するうわさ話の記事
にもありましたが、入試に関しては、様々な解釈を付した形で情報が流れている
ようです。情報は情報として正確にとらえ、様々な解釈に惑わされないようご注
意下さい。
Caution!! Caution!!

公立高校ガイドブック，前期選抜入試に必要な志願理由書，平成25年度宮城
県公立高等学校入学者選抜一覧などの情報は，上記の高校教育課のホームペー
ジを御覧ください。

<それぞれの公立高校ホームページはこちらから>
⇒ <http://www.pref.miyagi.jp/kyouiku/school/koukou.htm>

■ もくじ ■

- 1 平成25年度入試に向けた公立高校情報の提供について
 - (1) 公立高校文化祭日程一覧
- 2 高校の特色ある取組（各高等学校からの情報）
 - (1) 白石高等学校
<職業人講話を実施しました>
 - (2) 仙台南高等学校
<英語教育の先進的な取り組み>
 - (3) 岩出山高等学校
<地域との連携～政宗公まつりを通じて～>
 - (4) 宮城第一高等学校
<進学重視型単位制高校>
- 3 コラム（各高等学校からの情報）
 - (1) 泉高等学校 教頭 水口 俊彦
<「泉高ダイアリー」 日々更新！>
 - (2) 水産高等学校 教諭 若松 英治
<オーシャンキャンパス！！>
- 4 お知らせ（各高等学校からの情報）

(1) 宮城広瀬高等学校 総務部長 奈須野 文人
<お知らせ>

5 編集後記

■ 1 平成25年度入試に向けた公立高校情報の提供について ■

メールマガジン以外にも、公立高校のさまざまな情報を提供していきます。

□ (1) 公立高校文化祭日程一覧

夏から秋にかけて、今年も高校の文化祭が開催されます。生徒が中心となって、文化部のステージ発表や展示発表、模擬店の開催など、各学校とも趣向を凝らしたイベントが行われます。高校生の校内での活動を知る絶好の機会です。

高校教育課のホームページに、開催日時の一覧を掲載していますので、ぜひ訪れて、普段の学習生活だけではない一面もご覧ください。

→ <くわしくはこちら>

<http://www.pref.miyagi.jp/koukyou/2012manabi/Bunkasai List.pdf>

■ 2 高校の特色ある取組 ■

宮城県の高등학교の特色ある取組についての情報を紹介するコーナーです。

□ (1) 白石高等学校

| <職業人講話を実施しました>

6月13日(水)午前、1・2年生(普通科・看護科とも)を対象に「職業人講話」を開きました。今年度は、河北新報社と(財)一ツ橋文芸教育振興会が主催する「2012 高校生のための文化講演会」の企画(後援:文部科学省・集英社)をお借りして、2003年に直木賞を受賞した作家・村山由佳さんを講師に招き、「別れが教えてくれること」という演題でお話をいただきました。

村山さんは、ご自身の歩みを振り返りながら、「別れがあったからこそ、自分の人生について考え、世界に向かって視野を広げ行動するきっかけが与えられた」という趣旨のお話をして下さいました。モロッコで出会った青年からもらった民族衣装を披露して下さいなど大変興味深い内容でした。私達も今日の話参考に、それぞれに充実した人生を生きていきたいと思いました。

なお講演後、記念として集英社から講師の著書と文庫本 100冊を寄贈いただきました。

→<ホームページはこちら> <http://www.hakko.myswan.ne.jp/>

□ (2) 仙台向山高等学校

| <英語教育の先進的な取り組み>

仙台向山高校では、ほとんどの生徒が大学進学を目指して日々の学習に取り組んでいます。進路実現にはどのような課題にも対処できる基礎知識と自分の考えを表現できるコミュニケーション能力が不可欠です。英語科では、「確実な知識に裏打ちされた4技能（聞く・話す・読む・書く）のバランスがとれたコミュニケーションの育成」を目標に掲げ、毎日の授業を展開しています。

本校は、昨年度より先進的英語教育充実支援事業の拠点校として指定を受けています。英語で行う活動をできるだけ多く授業に取り入れ、言語活動を充実させた授業実践を行っています。

1年生では、英語による寸劇の発表会を行います。聞く・話す技能を育成し、自分を表現し、相手を理解することができた成就感やコミュニケーション能力も高まります。2年生では、英語で日本文化を紹介します。読む・書く技能を育成し、英語を通じて言語や文化に対する理解を深め、学ぶ楽しさを味わうこともできます。

また、英語スピーチコンテストに積極的に参加して、話す技能や表現力の向上に挑戦しています。

仙台向山高校で先進的英語教育を受け、実践的なコミュニケーション能力を高めてみませんか。

→<ホームページはこちら> <http://mukaiyama.myswan.ne.jp/>

□（3）岩出山高等学校

| <地域との連携～政宗公まつりを通じて～>

本校では毎年9月上旬に地元岩出山で開催され、今年で49年目を迎える「政宗公まつり」に参加させていただいております。主にパレードにおける牛鬼の演舞を担当しており、昨年度は大トリを務めさせていただきました。電柱の高さほどもあり、大の大人でも担ぐのに大変骨が折れる牛鬼を、「ワッショイ！ワッショイ！」と笛の音とともに声を合わせながら本校の生徒達が乱舞させる様は圧巻です。その他にもパレード内の忍者隊、山車運行、少年少女剣士隊などの華やかな舞台上で活躍する生徒もいれば、着付係、町の清掃などの裏方として活躍する生徒もおり、全校が一丸となって取り組んでいます。また、政宗公まつりには地元の中学校や小学校、幼稚園までもが同様に参加しており、老若男女問わず、大変身近に感じられるお祭りになっています。こうした普遍的な魅力を持つ催し物が地域に存在し、かつその運営に携われる、ということは生徒達にとって大変貴重な経験となるでしょう。このような生徒達の頑張る姿を通じ、地域密着型の学校としての「岩高」の魅力とは何か、という一つの観点を、学校づくりを再考する足がかりにしていきたいと切に思います。

→<ホームページはこちら> <http://iwadeyama-h.myswan.ne.jp/>

□（4）宮城第一高等学校

| <進学重視型単位制高校>

○単位制の利点は？

本校は平成20年度の共学移行にともない、進学重視型の単位制高校になりました。単位制の良い点は学年制に比べ、より幅の広い選択科目の中から一人ひとりの興味関心・適性・進路希望にあわせた時間割を作ることができることです。また、少人数授業や習熟度別授業が多くなり、個々に応じたきめ細やかでより緊張感のあ

ぜひ一度ご覧いただき、「泉高のいま」を感じ取ってください！

→<関連HPはこちら> <http://izumihigh.myswan.ne.jp/>

□（２）水産高等学校 教諭 若松 英治

| <オーシャンキャンパス！！>

宮水では7月16日（海の日）に“「海」を身近に感じられる”イベント、「オーシャンキャンパス」を開催しました。このイベントは大型実習船「宮城丸」の体験乗船をはじめ、各科各類型・各部の展示・体験コーナー、モーターボート「ベガ」「スピカ」によるクルージングが企画され、およそ300名が来場する“興奮と笑顔”に満ちた大盛況のイベントとなりました。梅雨の時季にもかかわらず、当日は快晴で、海は凪ぎ、気持ちの良い風が吹く、まさに「オーシャン日和」な一日になりました。

体験コーナーは、宮水渡波本校舎のほど近くにある万石浦を臨む艇庫に展開されました。航海類型では、解けにくく解きやすい“ロープワーク体験”、カツオに見立てた重りを3mもある竿で釣り上げる“男の一本釣り体験”、食品科学類型では、未来の自分へのメッセージを缶詰にする“タイム缶プセル”、“炭酸のつくり方”、“干物の大試食会&販売”、栽培漁業類型では、顕微鏡による“稚ウニ・稚ナマコ観察”、“種カキの育成説明”、マリンテクノ類型では、エンジンのメカニズムが良く分かる“エンジンの燃焼実験”、情報科学科では、無線通信を体験できる“電波の不思議”と、各科各類型の特色が活かされた、それぞれのコーナーに来場された方々も興味津々、たくさんの体験ができたようです。

部活動では、花の苗をプレゼントしたJRC、ヨット部によるヨットの陸上体験乗船、水泳部のダイビング器材の試着体験、調理研究部の活動の展示がありました。

オーシャンキャンパスの開催は今年で2度目。様々な企画を盛り込んだイベントとなりましたが、ここまで大きな規模のオーシャンキャンパスが開催されたのは今年が初です。石巻地区にとどまらず、仙台や大崎、遠くは栃木県、さらには海外からなど、たくさんの方々に来場していただきました。今後も回を重ねる毎に、楽しい企画が増えるでしょう。これからのオーシャンキャンパスも乞うご期待ください！

→<海の日に宮水で何が起きたのか!?詳細はコチラ！>

<http://miyagisuisan.myswan.ne.jp/>

■ 4 お知らせ ■

高等学校からのさまざまなお知らせのコーナーです。

□（１）宮城広瀬高等学校 総務部長 奈須野 文人

| <お知らせ>

①「学校説明会」の報告

去る7月28日（土）に平成24年度の「学校説明会」を行いました。生徒371名、保護者111名の方の参加がありました。ありがとうございました。受付開始から全体会が始まるまでの約30分間、コンクール県大会を控えた「吹奏楽部」によるミニ演奏会で皆様をお迎えさせて頂きました。

本校の「学校説明会」は会場の体育館まで「演劇部」「生徒会執行部」など生徒が案内・誘導を行い、「放送部」が司会進行し、入試や教育課程の説明は教諭が行いますが、部活動を中心にした学校の紹介は「生徒会執行部」がパソコンでプレゼンテーションを行うスタイルを取っています。「放送部」は前日の27日に東京で行われた「NHK全国放送コンテスト」を終えたばかりでした。全体会終了後は部活動見学・校舎見学の時間をとりました。参加された皆さん、広瀬高校はいかがでしたか。

②「文化祭」の案内

来たる9月8日(土)、「広高祭」(文化祭)の一般公開があります。

まずは体育館ステージについて。例年よりパワーアップしている「合唱部」の発表は9時30分から、10時からはマーチングで全国大会連続出場の「吹奏楽部」のマーチング演奏・演技、そして春季全国大会へ出場した「演劇部」の公演は11時からご覧いただけます。なお、「吹奏楽部」は12時30分から本校の中庭でも演奏及びパフォーマンスを披露します。

次に校舎教室での展示・発表について。様々な書体、様式の伝統と格闘した成果を「半切」に表現する「書道部」、7月7日に校外で定例のお茶会を開き、好評だった「茶華道部」は部員一同、浴衣姿でお手前を披露いたします。「美術・陶芸部」は平面・立体の作品を発表します。昨年文化祭で「震災後の被災生活」を全校生徒にアンケート調査し、本格的に分析し発表した「生活研究部」は、昨年から引き続き行った「震災後の被災生活」の調査・分析の発表になります。写真の本質を追究し、フィルムにどれだけの思いを込めることができるかにこだわり続ける「写真部」は今年も力作を期待できます。「奉仕活動部」は日頃のボランティア活動を写真等によって紹介します。また、車イス体験もできます。その他「自然科学部」「パソコン部」「囲碁将棋同好会」も日々の取り組みを発表いたします。

→<ホームページはこちら> <http://hirose-h.myswan.ne.jp/>

■ 5 編集後記 ■

先月までに地区別公立高校合同説明会が終了し、また多くの公立高校のオープンキャンパスも終了しました。まだ開催されていない高校や第2回目が開催される高校もありますので、ふるってご参加下さい。

夏季休業を迎え、入試へ向けた取組みが進む時期となりました。

できる限りの情報をお伝えしたいと考えておりますが、中学生の皆さん自らも情報を得る工夫を考えてみて下さい。

暑い日が続きますが、規則正しい生活をし、体調管理に留意し、有意義な夏季休業をお過ごし下さい。

これからも「高校教育課 情報メール」をよろしく申し上げます！

◇◇高校教育課 情報メール(メールマガジン)◇◇

○発行：宮城県教育庁高校教育課

〒980-8423 宮城県仙台市青葉区本町三丁目8-1

TEL：022-211-3626 / FAX：022-211-3696
